













(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社造成技建）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		経営方針や会社としての目標、心がけることを社員全員に共有し、現場等に明示する。								8	9								17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令を遵守することの重要性を全員が認識するよう周知する。															16			
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		企業としての活動が社会や環境に及ぼす影響について把握し、社長が中心となって社員全員と共有する。															16			
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		事業を行うにあたり利害関係のある近隣住民等には承諾・報告を行い、工事期間や時間を遵守する。また、発注者とのコミュニケーションを密に行い、要求事項を正しく把握する。														16	17			
	5	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	社員全員が社会的責任を意識し、労働者の権利や社会貢献に対し正しい知識を持ち、事業活動が社会にどのような影響を及ぼすかを深く考えるよう共有する。															16			
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	【予定】自然災害が起きた時の対応、訓練を日頃から意識し、緊急時対応マニュアルを作成する。									9		11		13.1			16	17	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	若手社員へ技術力や経験・知識の伝承に努めている。									8	9							17	
公正な取引	8	【贈収賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈収賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		社内全体で不正行為情報を周知することで不正事由に関与しないこと、事の重大性を認識させる。										10						16.5		
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		社内でも共有する情報は社外に漏洩させないことを社員全員に認識させる。また、情報の記録等を適切に管理する。								8.2 8.3	9									
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報を管理するPCにはパスワードを設定し、管理者のみが扱えるようにする。																16		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	取引先とのコミュニケーションの場において倫理的な問題について共有し、問題点や改善点はないか話し合い、共通の認識を図る。					5				8		10		12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5				8				12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内でも差別や人権侵害がないことを確認している。	●		男女雇用機会均等法に沿った対応を方針に掲げ、社内での差別や人権侵害がないか発言できる環境づくりを目指す。また、加害者となることのないよう社員全員が心がけるよう周知する。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		残業時間の規制、有給休暇の取得推進（年7日以上取得）を行い、働きやすい環境をつくる。			3		5.5			8.5 8.8		10.3								
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		労働環境に危険がないかミーティングにおいて社員全員で発言を行い、気づいた点をすぐに改善する。設立から現在まで労災事故0件のため、今後も0件を目指す。			3					8.8										
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		多様な人材を受け入れる体制を整えられるよう、短時間勤務や資格取得のための時間を確保する等、働きやすい環境を作る。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7		
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		講習会や資格取得のための講座などを積極的に参加するよう社員に周知する。交通費や宿泊費を全額補助し、公休扱いとする。				4	5.5			8	9									

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社造成技建）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金の原則に沿って公正な対応を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		従業員の健康診断受診を推進し、100%受診する。会社が費用負担・公休扱いとする。			3					8									
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	【予定】書類の電子化やソフトウェアの活用を推進していく。								8	9.1		11	12					
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 （例）鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5			8		10							
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		廃棄物処理法に関する知識を社員全体で共有し、ルールに沿った適切な管理及び処理を行う。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		【予定】毎月の電気料金を社内でも共有し、節電を全員で心がけるよう呼びかける。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		建設機械や車両の省燃費運転を徹底する。また、事務所や現場での節電、緑化を推進する。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等）。	●		事務所や現場で使用する消耗品・事務用品等に、再生用紙等の利用を推進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		事業及び活動において、廃ブラやレジ袋などの使用削減に努める。また、事務所や現場周辺の道路清掃等を行い、日頃から生物の生息・生育地の保護に取り組む。						6.6								14	15		
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		再利用が可能なもののリサイクル・リユースを推奨し、ペットボトルの蓋を回収したり、使用済みコピー用紙やFAXの裏紙を再利用したり積極的にごみを減らすことに取り組んでいる。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15		
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●	水栓の閉め忘れによって無駄遣いのないよう務め、節水型高圧洗浄機等の使用を推奨する。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●	食事を伴う行事や会食・親睦イベントの際は食品ロスを出さないよう努めている。	1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●	朝礼時に環境活動の情報を共有する。												12.6					
	32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3				
	33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●													12.2	13	14	15		
	34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●	事務所敷地内の緑化に努める。						6.1 6.3 6.6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（株式会社造成技建）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
環境	35	【海洋ごみ】 ・プラスチックの使用削減等海洋ごみの削減や、海洋汚染の防止に貢献している。		●													12. 2 12. 5		14			
	36	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境に配慮した自動車の使用を促進している。		●										9. 4		11. 2		13. 1 13. 3				
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質確保】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		施工後に想定されるリスクの洗い出しと対策を実施する。			3. 9						9			12. 4					
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		工事現場において誰もが分かりやすい工事内容掲示板や見やすいフォントを使用した看板を設置している。									9. 1	10	11. 7						17
	39	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会・地域貢献	40	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		日本赤十字社への献血や募金活動を積極的に行うよう社内で呼びかける。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	41	【地域資源】 ・地域産物等の地域資源を積極的に利用（地産地消等）している。		●	会社で購入するものにおいては県産品での購入に努める。		2. 3 2. 4					7. 3	8	9		11. a	12. 3	13	14	15		17
	42	【インターンシップの受入れ等】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、出前講座の実施など、地域の児童や学生に対し、学びの場を提供している。		●					4				8. 6		10. 2							17
	43	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組を行っている。		●					4. 4				8. 5 8. 6									17
	44	【持続可能な観光の実現】 ・持続可能な観光（サステナブルツーリズム）の実現に寄与する取組を実施している。		●									8	9		11	12		14	15		17
	45	【条件不利地域の振興】 ・条件不利地域（離島や中山間地域等）の振興に寄与する取組を実施している。		●			2	3	4			7	8	9	10	11	12		14	15		17
	46	【移住・交流の促進と関係人口の創出・拡大】 ・地域外からの移住・交流の促進や、関係人口（※）の創出・拡大に寄与する取組を実施している。（※移住した「定住人口」や、観光に來た「交流人口」ではない、地域や地域の人々と多様に関わる人々）		●									8			11	12			15		17